



いきいき!みんなでチャレンジ!!

第12号 令和7年12月23日 呉市立広小学校 (文責: 校長 後東貴之)

○教育目標「学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの『ひろっこ』の育成」

たてわり班活動, 復活!

児童一人一人に異学年集団の場と活動を意図的に設定し、班ごとの所属感や協調を高め、児童の連帯感の高揚を図ることをねらいにして、12月18日(木)の朝会の時間に、「たてわり班活動」が行われました。

コロナ禍で異学年交流の場が少なくなり、本当に久しぶりのたてわり班活動でした。全学年を30班に分けて、1班を16~18人とし、指定された教室へ子供たち自身が移動し、自己紹介、簡単なゲームを15分で行いました。

6年生がリーダーとして進行してくれました。教室に集まった班の子たちをどのように座らせればよいか。よい雰囲気で行われるようにするにはどうすればよいか。いろいろ困った状況もあったと思います。うまく進行できた班、できなかった班。簡単なゲームをして楽しかった班、あまり楽しくなかった班。大切なのは、「かかわり」の中でいろいろ経験し、感じたことを振り返り、次へつなげていくことだと思っています。

3学期にも「たてわり班活動」を設定するので、6年生は今回の反省を生かして、ねらいを達成できるように準備してください。いろいろな人と「かかわり」をもち、みんなが笑顔で楽しく活動できるようにしていきましょう。



有意義な冬休みに・・・

いよいよ明日からは冬休みです。短いとはいえ、2週間という時間を有意義に過ごしていきたいものです。また、日本の伝統的な文化を学ぶ貴重な機会です。ぜひ、家族の一員として年末の大掃除などをして、自分の役割を担えるよう声かけ、支援をお願いします。

ひろっこのみなさん。

いろいろな人との「かかわり」を大切にしながら、

「考え」,

「当たり前のことを当たり前」しながら

いろいろなことに「みんなでチャレンジ」していきましょう。

